

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		不妊治療費助成事業			課名	保健課	事業No.	137
					会計	一般会計		
					事業区分	政策	実施区分	継続
					開始	H18	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画		5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる				
	分野別計画			飯田市版総合戦略				
				飯田市子育て応援プラン				
法令・例規等			飯田市不妊治療費助成事業実施要綱					
			飯田市不育症治療費助成事業実施要綱					
事業目的		対象	・特定不妊治療（体外受精・顕微授精）又は不育症治療を受けている夫婦 ・赤ちゃんがほしいと望む夫婦					
		意図	精神的・経済的負担の軽減					

2 事業内容

2年度 取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)			
	特定不妊治療1回につき、その医療費（自己負担額）の半額（上限10万円）を、1年度あたり2回を限度として助成しました。令和2年度中に制度が変更となり、対象者の所得制限が撤廃されたことで、支援が拡充されました。 不妊や不育について心配のある方が、治療の有無に関わらず気軽に相談できる専門家による相談日を月2回開設しました。多くの方には知っていただけるよう、月刊いだにに掲載しました。 市内の病院で特定不妊治療が行われ、通院しやすい環境が整いました。			専門相談員謝礼（24回分）			36				
				チラシ用消耗品費（用紙、リソグラフィンク代）			5				
				特定不妊治療費助成補助金			13,312				
				不育症治療費助成補助金			0				
						その他の経費		0			
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	不妊治療費助成金申請件数	件	90	92	90	113	90	127	90	149	
	不妊・不育相談日の開設日数	日	24	21	24	20	24	16	24	24	
	不育症治療費助成金申請件数	件		2			5	1	5	0	
2年度 決算 (千円)	予算額	13,670	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	13,353									
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	13,353										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	2	17	1	13,670	13,353	不妊治療費助成事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		不妊や不育を心配している夫婦の精神的な不安と経済的な負担の軽減につながるよう、支援する必要があります。令和2年度中に特定不妊治療の制度が変更となり、対象者の所得制限が撤廃されたことで、支援が拡充されましたが、保険適応にならない治療もあります。							
上記の課題解決のための有効策		治療費の助成制度や不妊に関する正しい知識について周知します。現在不妊治療助成とならず、保険適応とならない治療に対して補助します。仕事を続けながらも、治療を継続できるため通院しやすい環境づくりを進めます。							
次年度に向けての取り組み		治療費の助成及び相談日の開設により精神的・経済的負担の軽減を図っていきます。不妊検査、人工授精の一般治療に対しても助成します。治療継続しやすい環境について啓発します。							